

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年12月28日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	久万高原町役場	代表者名	河野忠康
担当者部署	まちづくり営業課	連絡先電話番号	0892-58-9002
担当者役職	班長	担当者氏名	伊藤敦志
住所	791-1201 愛媛県久万高原町久万212		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	木暮 祐一
評価	よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	アドバイザーとの継続的な協力体制を築けた。 DXに関する全国の事例をお持ちで、本町が抱える課題に対する質問に的確にお答えいただいた。
アドバイザーへの要望事項	・継続的な支援及び本町との関係維持 ・大学教授になられる来年度以降に学生とのかかわりづくり

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年12月7日	事前打合せ(実地)	有	令和4年10月25日	442
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和4年12月19日	事前打合せ（実地）	9時40分	17時30分	60
				活動時間（分）	410
3-2. 派遣場所	会場名	久万高原町役場	最寄駅	JRバス久万高原駅	
	所在地	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万212番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	久万高原町まちづくり営業課	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	子どもの減少により廃校となった「旧柳井川小学校」は、昭和63年にRC構造にて建築され、木質化された内装により、堅牢さと温かさ・柔らかさを併せ持っています。また、広いグラウンドや目の前に迫る山々、さらには仁淀川の支流に流れ込む黒川が足元に流れるというロケーションも魅力です。町内全域に光通信網の整備が行われたことにより、可能となったデジタル技術を活用するなど、町の魅力を届けて関係人口を拡大させ、ここに暮らす人々の活力につながり、持続的に人が流動する施設としてトランスフォームできればと考えております。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・山間部の校舎が多くの人にとって魅力的な場所となるための計画づくり	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	・山間部の校舎が多くの人にとって魅力的な場所となるための計画づくりへの提案 ・四国総合通信局との面談	
支援を受け改善又は解決された内容	・廃校舎活用案の掘り起こし、共有 ・四国総合通信局の活用可能な古庁舎に対する音目本協	

(具体的にご記入下さい)	* 四国地区の自治体への支援に関するお問い合わせ	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> ・廃校利活用の具体的な計画策定と実施 ・事業実施の資金調達手段 	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 全員で意見交換を行ったため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	廃校舎を町内外から、利用者として事業発足の拠点として人が集まる施設に生まれ変わらせ、その施設が持続的に運営及び成長を続けること	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。
 なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



